

# ふくちやま 上下水道だより

第12号

平成28年6月 福知山市上下水道部発行

〒620-0876 福知山市字堀(水内)945番地

ホームページ <http://www.kouei.fukuchiyama.kyoto.jp/>



## 熊本地震の被災地で 給水活動を行いました。



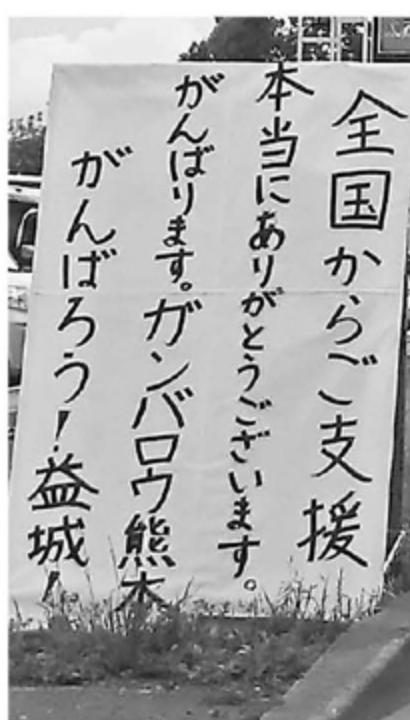
西区ふれあいセンターでの給水活動



益城町被害状況



熊本市西部水道センターで  
給水車に水を補給



平成28年熊本地震においてお亡くなりになつた皆様にお悔やみを申しあげます。

また、被害を受けられました皆様に衷心よりお見舞い申しあげます。

上下水道部では4月23日から28日まで6日間、職員4人と給水車1台（容量3.8トン）を熊本市に派遣しました。現地では、主に西区の4カ所で、加圧して給水できる加圧式給水車の能力を活かし、給水車への給水を合計55トン行いました。

10日間一滴の水も出ないところもあり、「もっと早くこられなかつたのか」と厳しい意見もいただき、相当困窮されていることを実感し、ライフラインを担う大切さを改めて感じました。

福知山市では、厳しい経営状況の中、さらに災害に強い管路の整備など、安定した水道の供給に努めてまいります。

今後とも市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申しあげます。

## 膜ろ過施設が完成

# 『安全で安定した水』をお届けします。

老朽化が進んでいた緩速ろ過施設の代替として、平成24年度から更新事業を進めていた堀浄水場の新しいろ過施設（膜ろ過施設）が竣工し、3月16日から運用を開始しました。

堀浄水場の緩速ろ過施設は、昭和8年（1933年）の給水開始時から80年以上が経過し、老朽化が進み、大きな地震の影響を受けた場合、破損し給水できなくなる危険性が高く、早急な耐震化を含めた施設更新が必要でした。

1

計画ろ過処理量  
**10,000m<sup>3</sup>/日**

（25mの学校プール（300m<sup>3</sup>）  
にすると、33杯分になります。）



2

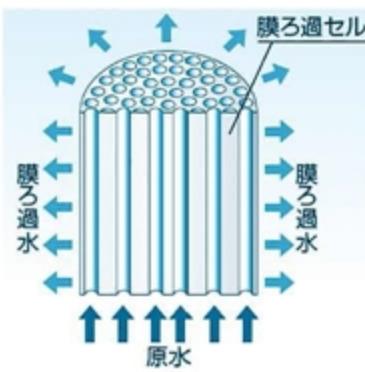
膜ろ過施設のメリット

大型セラミック膜エレメント内部の膜ろ過セルに小さい孔（孔径0.1マイクロメートル）が開いておりこれを通過させることにより、大腸菌やクリプトスボリジウム等を完全に除去します。膜の材質がセラミックであるため機械的強度が非常に高く、膜破損の心配もなく、薬品・熱・圧力による変質もなく長期間使用でき、将来的に水質が変化した場合でも、安全で安定した浄水処理することができます。



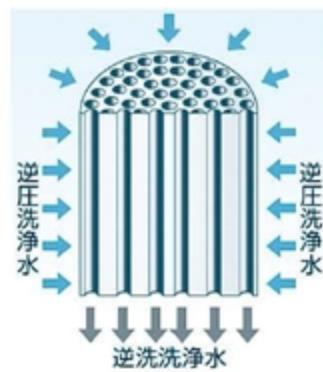
3

ろ過工程及び逆洗工程



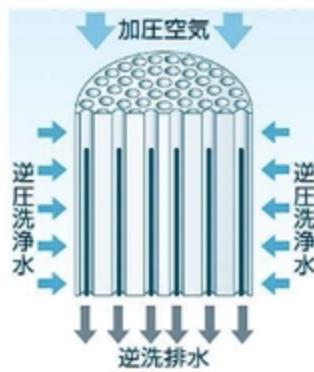
(1)ろ過工程

原水を膜モジュール内に供給し、原水側とろ過水側の圧力差でろ過を行います。



(2)逆洗(濁質剥離)工程

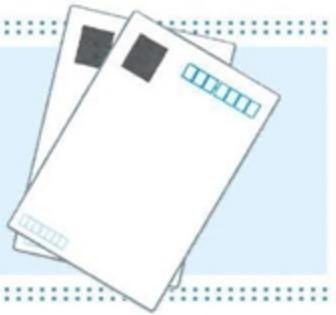
膜で分離された濁質は、膜表面でケーキ層を形成します。



(3)ブロー(濁質除去)工程

形成したケーキ層は、定期的に逆洗により排出します。

# 水道及び下水道事業の経営について お寄せいただいた 皆さんのお意見(ハガキ)の一部を紹介します。



## <水道事業の経営について>

### 費用が増加するのにどうして上水道と簡易水道を統合するのか、國の方針だけでは説明不足である。

⇒簡易水道は、事業規模が小さいことから一般的に経営基盤が脆弱です。地域住民に対するサービス水準の維持向上等を図る観点から、財務・技術基盤を強化していくためには、事業の統合・広域化による効率的な経営体制の確立を図ることが必要であり、上水道と簡易水道の経営統合を進めています。

### 子どもが減っていくのに将来の負担を増やす借金には反対。

⇒収支を均衡させ、安定的な経営を行うために、水道料金の改定を含め、あらゆる手段を検討します。また、今後の経営は、企業債の借り入れを抑制し、これ以上残高が増えないように、補助金をはじめとした有利な財源を活用していきます。

### 料金の未納の原因・実態・対策を公表するべきである。

⇒収入の確保及び負担の公平性の原則から、未納者に対しては、法に基づいた厳格な処分を実施するなど適正な債権管理を行っていきます。

### 上水道と簡易水道の料金に差があるのは同じ市民として納得できない。

⇒平成29年4月の水道事業と簡易水道事業の経営統合にあわせ、水道料金として統一していく方針です。

## <下水事業の経営について>

### 施設や管路の更新は事前調査に基づく長寿命化計画により有利な財源を確保し、事業の平準化ができるようにしながら取り組んでほしい。

### 計画的な更新が必要である。國の制度を十分活用した手法を検討することが必要。

⇒施設や管路の更新にあたっては、平成22年度から長寿命化計画を策定し、有利な財源である国庫補助金を確保して事業を実施しています。今後も國の制度を十分活用しながら、中長期的な計画を策定し費用の平準化に取り組んでいきます。

### 単に古くなったからではなく、使用できるのかどうか、事故が起こる可能性の有無で判断してほしい。

⇒老朽化した管渠については、標準耐用年数を基準とした点検・調査結果に基づき、更新や修繕等の必要性やその手法を判断してきました。今後は、腐食のおそれの大きい箇所を定期的に点検し、道路陥没などの事故が起きないよう予防保全型の管理体制を進めています。

### 公共下水道も集落排水も同じように水洗化施設を利用しているのに、使用料に差があるのはおかしい。

⇒上水道事業と簡易水道事業は厚生労働省であるのに対し、公共下水道事業と特定環境保全公共下水道事業は国土交通省、農業集落排水施設事業は農林水産省と、事業によって監督官庁が異なり、それぞれの適用法令により事業認可されています。その様な要因もあり、会計制度も企業会計と特別会計にそれぞれ分かれています。そのため将来的な使用料の統一については、まず、使用料体系(基本料金)を一致させたうえで、今後の検討課題とします。

### 民間に任せられるものは任せて経費の節減に努めるべきである。

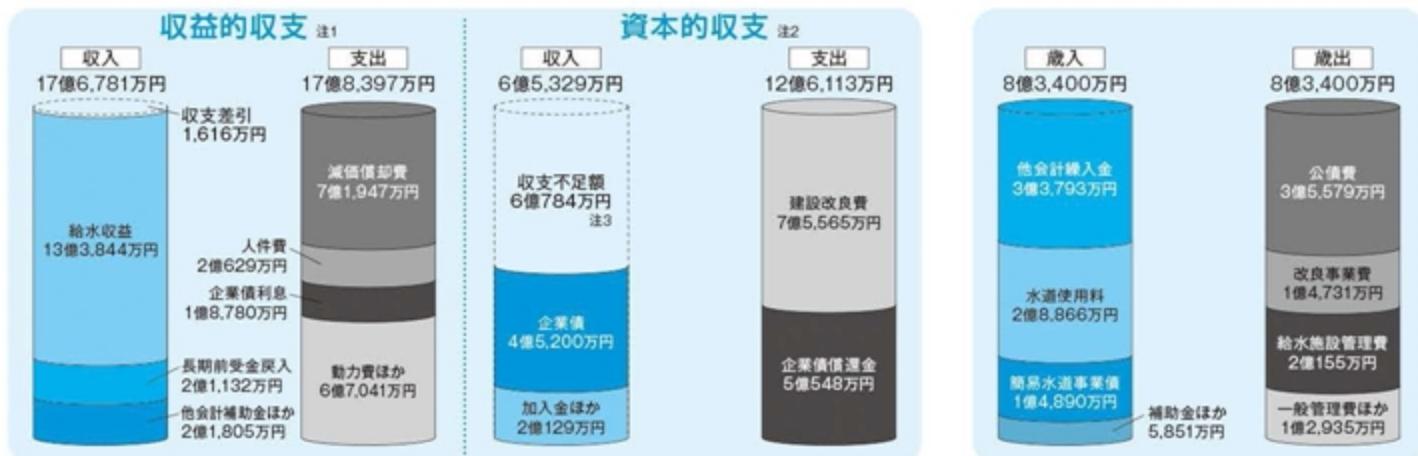
⇒あらゆる手段を活用し、収入・支出の両面を見直して効率的な経営を行っていきます。民間委託の検討にあたっては、安全性や効率性を十分に検証したうえで、市民にとって最善となる手法を選択するようにします。

# 平成28年度福知山市上下水道部所管事業予算について

平成28年度の福知山市上下水道部が所管する各事業の予算概要をお知らせします。

## ■水道事業会計

〈業務の予定量〉 ●給水戸数:2万8600戸 ●年間総給水量:797.3万m<sup>3</sup>  
〈主な事業〉 ●堀山送水管布設替工事 ●配水管の布設替工事



## ■下水道事業会計

〈業務の予定量〉 ●処理戸数:2万9630戸 ●年間処理水量:1757.2万m<sup>3</sup>  
〈主な事業〉 ●土師地区貯留施設設置工事 ●ポンプ場の設備更新工事 ●終末処理場の設備更新工事



注1:水道の供給や下水処理をするために必要な費用と、料金や使用料などの収入　注2:水道・下水道施設の整備や拡張をするための費用とその財源　注3:純利益や減価償却費など企業内部に留保された資金で不足額を補います。

平成28年  
4月1日  
から

### 雨水貯留槽(雨水タンク)の 補助対象区域を全市域に拡大しました!

補助対象となる雨水貯留槽は、貯水量が100リットル以上の市販されているものです。ただし、建物1戸について1基限りで、複数の建物がある場合は、そのうちの1基となります。

補助金の額は、購入価格の4分の3の額(4万円を限度)です。

雨水貯留槽の購入前に申請していただくことが必要で、申請前に購入されると補助対象とはなりませんので注意してください。

雨水貯留槽でためた水は、花や庭木への水やり、打ち水、洗車などに利用できます。ぜひ設置をご検討ください。

詳しいことは、下記までお尋ねください。

【お問合せ先：お客様サービス課 (22-6500)】

### 井戸水のご使用には届け出が必要です 一井戸水には下水道使用料が発生します

井戸水をお使いの場合も、下水道使用料をお支払いいただくことになります。下記の場合は届け出が必要となりますのでご注意ください。

- ①井戸水をご使用またはご使用予定の場合 → 使用届
- ②井戸水の使用用途または家族数が変更になった場合 → 変更届
- ③井戸水をご使用にならなくなった場合 → 廃止届

\*井戸水に対する下水道使用料をお支払いいただいている場合は、使用水量が水道分より多くなっていますので、お手持ちの検針レシートもしくは納付書等でご確認ください。

\*ご不明の点や詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

【お問合せ先：お客様サービス課 (22-6501)】

◎平成28年4月1日付人事異動により、上下水道事業管理者職務代理者が大柿日出樹に変わりました。

## お問い合わせ先

### 福知山市上下水道部

水道・下水道事業についてのご意見やご要望をお待ちしています。  
Eメール:soumu1@kouei.fukuchiyama.kyoto.jp

■ 総務課 0773-22-6503

■ 下水道課 0773-23-2085

■ お客様サービス課 0773-22-6501

■ 終末処理場 0773-23-2086

■ 水道課 0773-22-6502

■ FAX 0773-22-6540

